

技術イノベーションとは、最終的に社会に科学技術で貢献することです。



萩原良昭

日本は食料問題とエネルギー問題という大きな課題があります。

日本は食料問題とエネルギー問題という大きな課題があります。さらに今は半導体の重要性が認識され始め、半導体部品がいろいろな工業製品に組み込まれています。半導体の重要性と何に使うかは解説書も多いですが、半導体に関心をもち従事する科学者やモノづくりに卓越した技術者が非常に不足しています。政府は半導体の基本から応用まで、半導体のソフトからハードまで網羅した総合半導体基礎教育プログラムにもっと国民の税金を投資してほしい。やすい製品を外国で買うのではなく、エネルギー問題と食料問題解決のために半導体産業をささえる科学者と技術者の養成プログラムの強化を高市さんに期待します。特に自然にやさしいSDGs精神のかなう、高性能（たとえば軽量で高い変換効率等）である高付加価値の太陽電池を政府の資金でさらに助成してほしい。中国の安価な変換効率の低い太陽電池の輸入は禁止してさけてほしい。大型発電所を森林を破壊しても増設することには大反対です。日本人の発明は日本の国が守り育ててほしいです。またより農業を人工知能ソフトとハード（ロボット）などで自動化を推進し食料問題にも半導体部品の活躍する事に期待したいです。野党は自民党を非難するだけで建設的な意見がない！エネルギー問題と食料問題が最大の課題であることを力説する政党がないのが失望します。さらに仲が悪いのも国民として情けなく感じます。団結して、日本丸としてみんなで団結し愛国心を若者に刺激してほしい。

日本ではどうして SONYの半導体だけが今元気なのか？

情報処理研究所時代は金巻先輩の下で久夛良木さんは仕事していたと記憶します。久夛良木さんも名物男ですが、金巻さんもSONYの情報処理研究所が「空中分解」した後、久夛良木さんは本格的に、PLAY STATIONをはじめ、越智さんは CCDカメラをはじめ、土井さんはAIBOをはじめました。その3つとも私は広く浅く全体を見る立場で特に半導体チップの設計技術と、半導体デバイス物理動作解析などのソフト環境構築が私の担当でした。いい時代でしたね！ 越智さんのCCDカメラも、土井さんのAIBOも、久夛良木さんのPSもすべて半導体チップが要となり関係しています。越智さんも土井さんも久夛良木さんも我々半導体部品屋にとってはご主人様で社内の重要顧客で雇い主でした。ところが半導体はコストが重要で、中国韓国台湾のコストの攻勢に日本の半導体産業企業はすべて掃滅しました。政府もSONYのTOPも越智さんも、土井さんも、久夛良木さんも半導体は安いところでいいものを買えばいいという、利用するが育てる気持ちがなく、それが寂しいでした。牧本さんがSONYに来て、半導体の重要性を力説しましたが、なかなかSONYのTOPも

政府も理解していませんでした。でも今は半導体の重要性が叫ばれています。牧本さんも90歳になり、彼は40年以上、半導体は永遠と、いろいろな本を出して日立でもSONYでも半導体技術が要で投資すべきと力説していました。やっと今日本は北海道から九州まで半導体ブームです。京都の知事と市長は私の高校の後輩で、同窓会の連中の話では日本の半導体は九州だけでなく、北海道、東北、東京、神奈川、京都、名古屋、四国、九州、沖縄、すべてに半導体の主要工場や開発拠点が今後生まれると期待します。萩原@熊本